

## Q001

## 尋常性乾癬とは何ですか？

**A** 尋常性乾癬は表皮のターンオーバーが亢進して、表皮がどんどん作られる病気です。乾癬は皮膚だけの病気と思われがちですが、免疫が関与します。

### ■ 1. 尋常性乾癬とは

尋常性乾癬は表皮のターンオーバーが亢進する病気です。

通常、表皮は基底層が19日に1回分裂し、その後有棘層、顆粒層を経て角層まで至り、いわゆる垢（アカ）となって脱落します。このサイクルをターンオーバーといい、通常45日間かかります。一方で、**乾癬の病変部皮膚はこのターンオーバーが3.7日に亢進しています**。つまり、**表皮がどんどん作られる病気**なのです（図1）。

ただし、乾癬は表皮だけで起こる病気ではありません。血液中に存在する各種の免疫細胞が関与しています。中でも近年、乾癬の病態は解明され、**Th17細胞と呼ばれる一群がこの乾癬の発症に重要であることが明らかになりました**。Th17細胞はインターロイキン（IL-）17A、Fなどのサイトカインを放出し、これが表皮細胞に作用します。さらにIL-22が表皮細胞に作用することで、表皮はターンオーバーが亢進し、乾癬の病変が作られます。

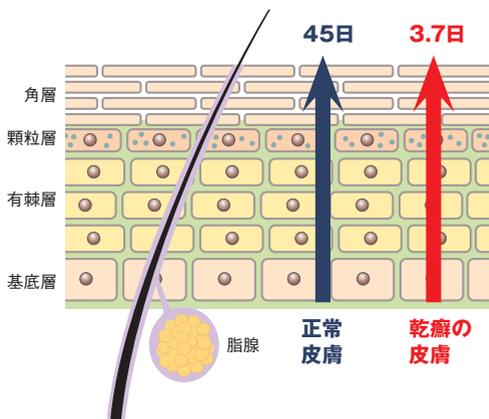


図1 表皮の構造とターンオーバーの比較

表皮は通常は厚さ0.2mmの層構造をしている。

正常皮膚では表皮のターンオーバーの期間が45日程度であるが、乾癬では3.7日と大幅に短くなる。